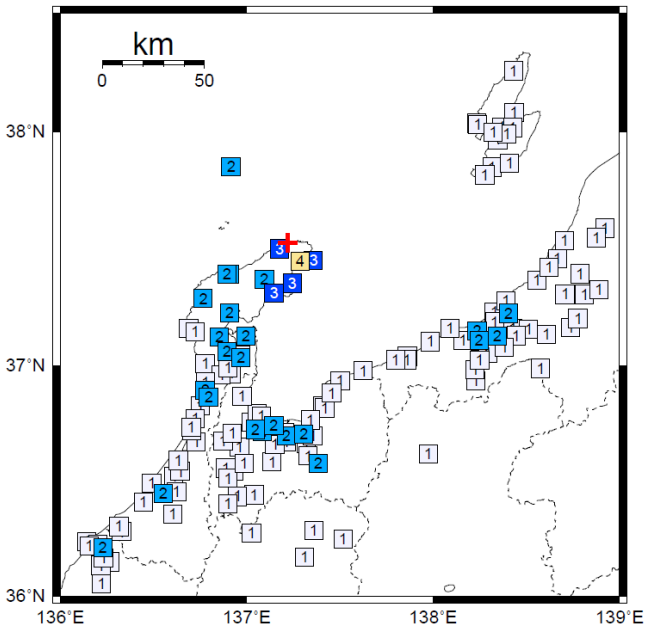
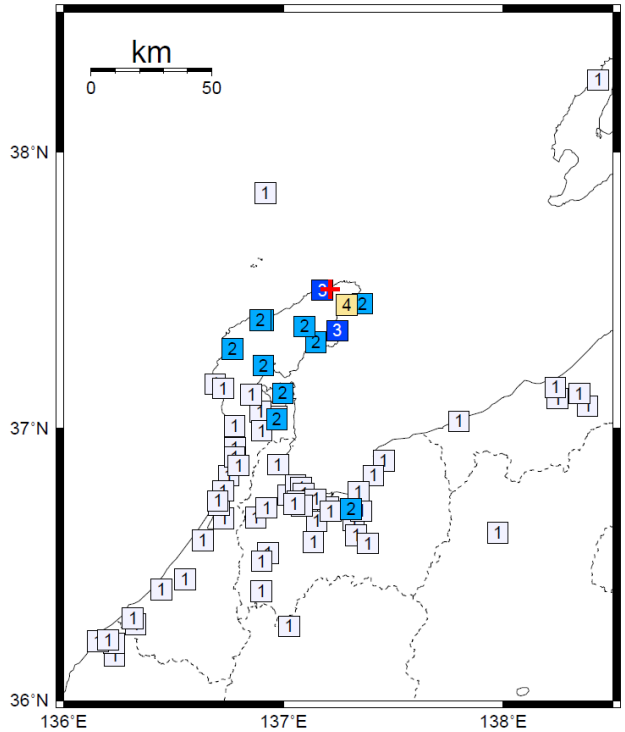
2　５月５日 14 時 53 分　能登半島沖
（M5.0、深さ 13km、最大震度４）



５月５日 14 時 42 分及び 21 時 58 分の能登半島沖の地震（No.２）の震度分布図についてはｐ.76～79 参照。

震度分布図
凡例
4 震度４
3 震度３
2 震度２
1 震度１

2　５月５日 23 時 18 分　石川県能登地方
（M4.3、深さ 14km、最大震度４）



2　５月９日 05 時 14 分　石川県能登地方
（M4.7、深さ 15km、最大震度４）

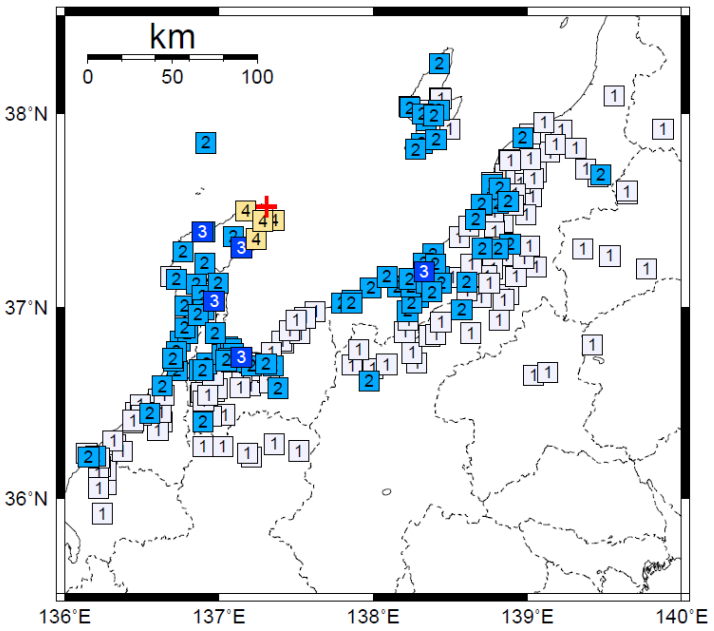
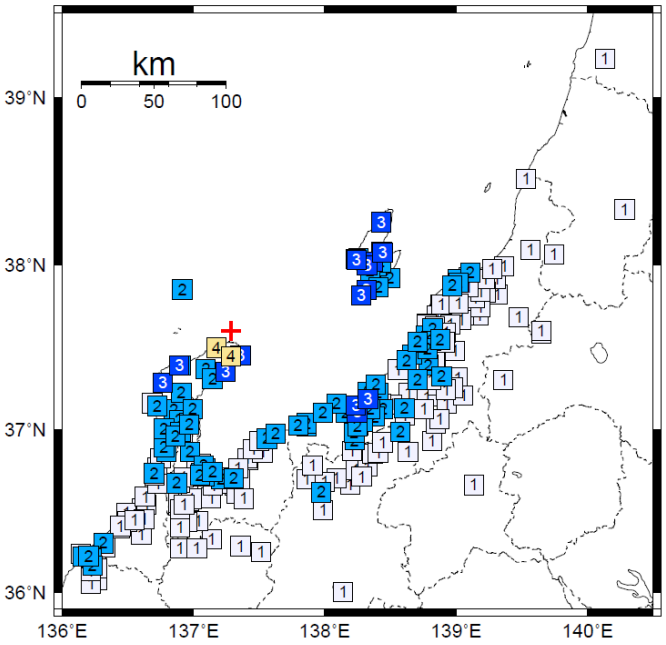


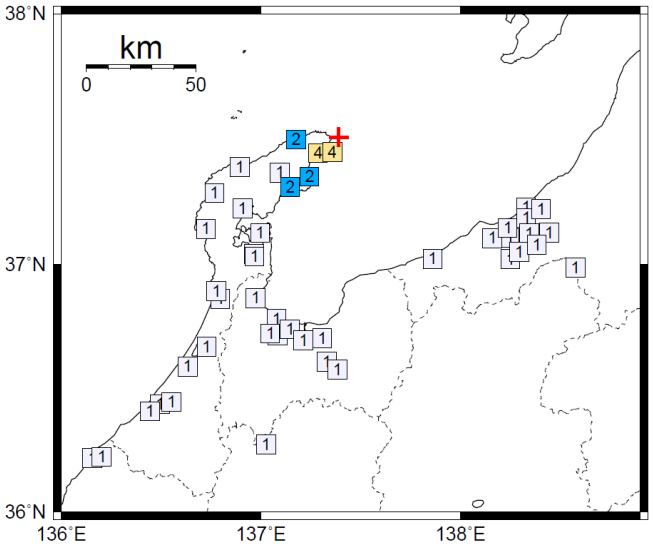
図４　震度分布図（続く）
（各図の左上の数字は表１、図２、図３の番号に対応する。赤の＋印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁 HP の震度データベース（https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php）をご覧ください。

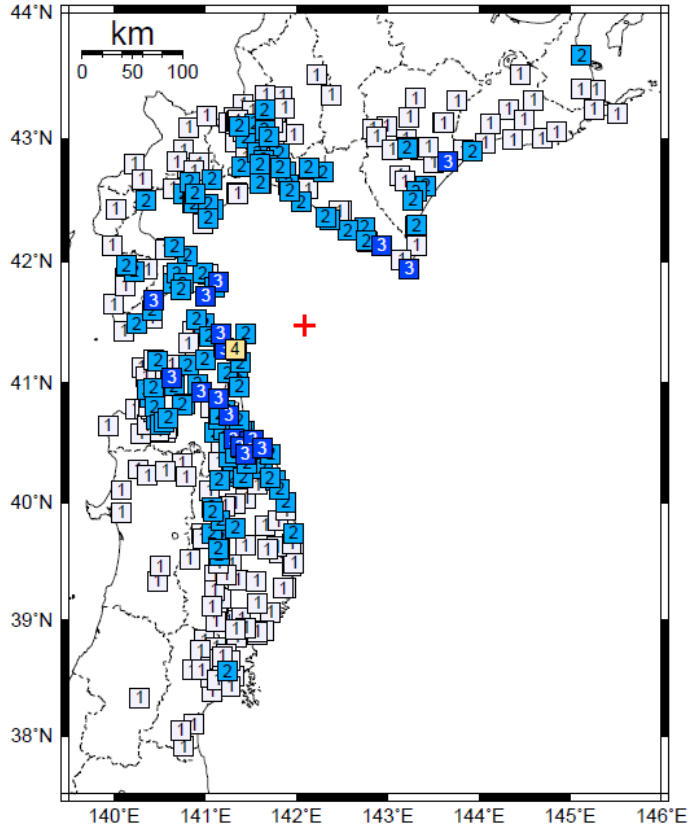
2　５月 10 日 07 時 14 分　能登半島沖
（M4.9、深さ 12km、最大震度４）



2　５月 30 日 17 時 49 分　能登半島沖
（M4.6、深さ４km、最大震度４）



3　５月６日 02 時 47 分　青森県東方沖
（M4.7、深さ 56km、最大震度４）

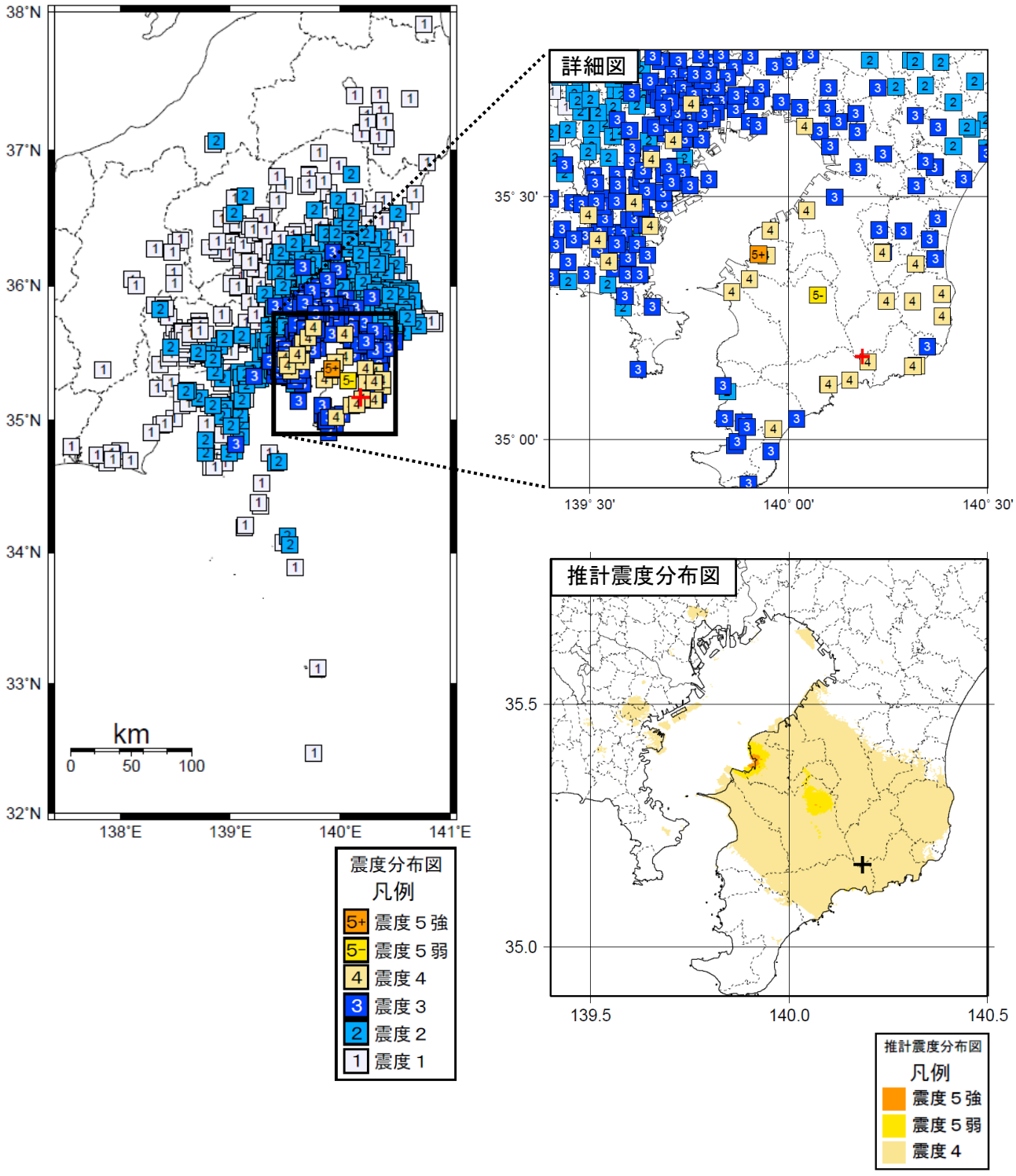


震度分布図
凡例
4 震度４
3 震度３
2 震度２
1 震度１

図４　震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表１、図２、図３の番号に対応する。赤の＋印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁 HP の震度データベース
（https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php）をご覧ください。

4　５月 11 日 04 時 16 分　千葉県南部
（M5.2、深さ 40km、最大震度５強）



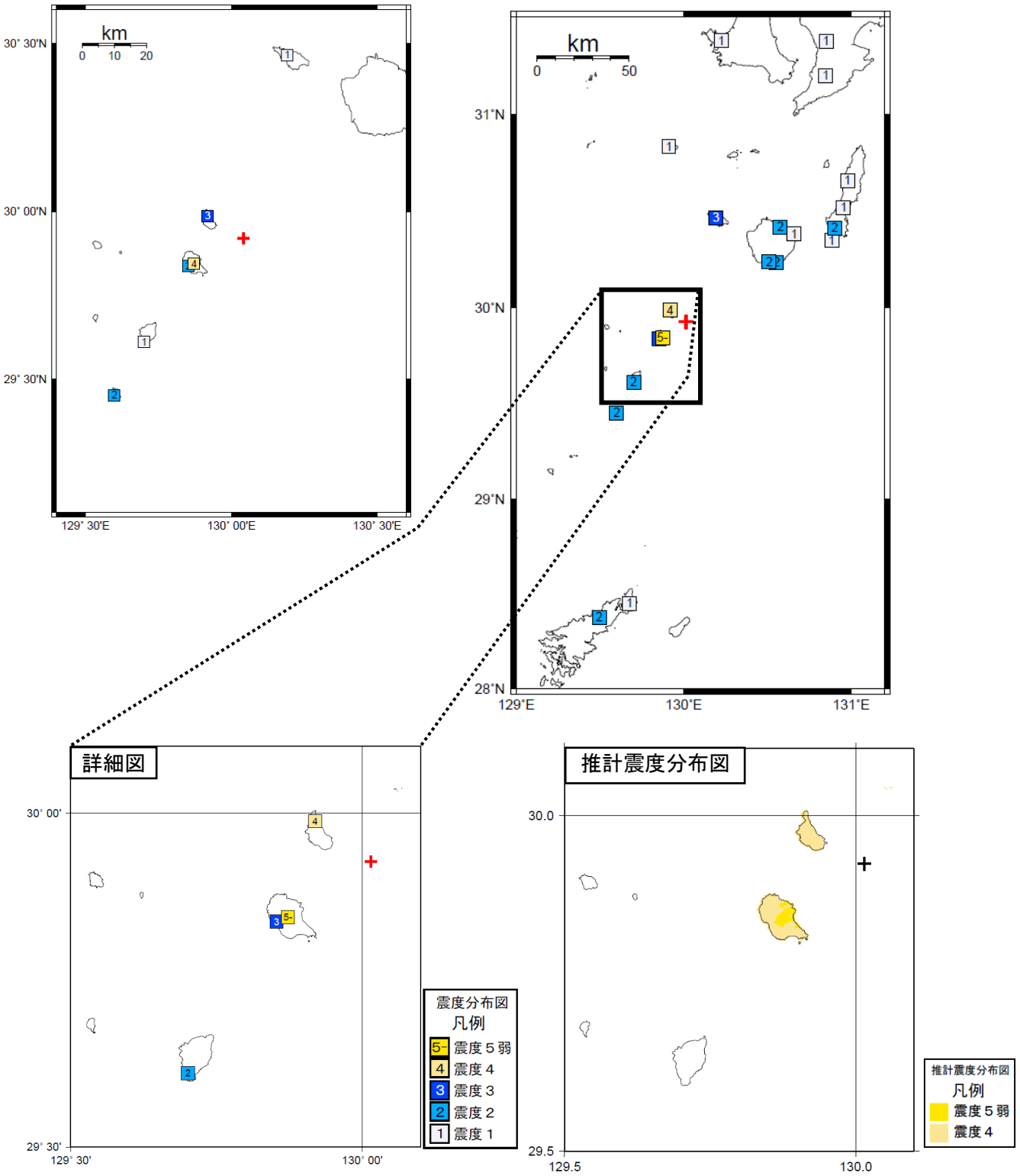
＜推計震度分布図について＞
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより１階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が１階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図４　震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表１、図２、図３の番号に対応する。赤の＋印又は黒の＋印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁 HP の震度データベース（https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php）をご覧ください。

５　５月 11 日 12 時 11 分　トカラ列島近海
（M4.3、最大震度４）

５　５月 13 日 16 時 10 分　トカラ列島近海
（M5.1、最大震度５弱）

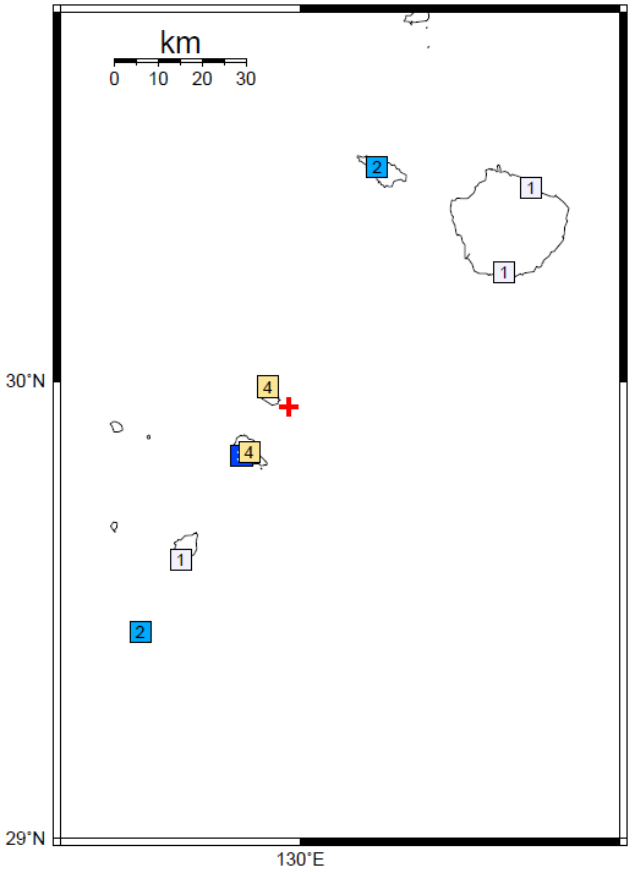


＜推計震度分布図について＞
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより１階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が１階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

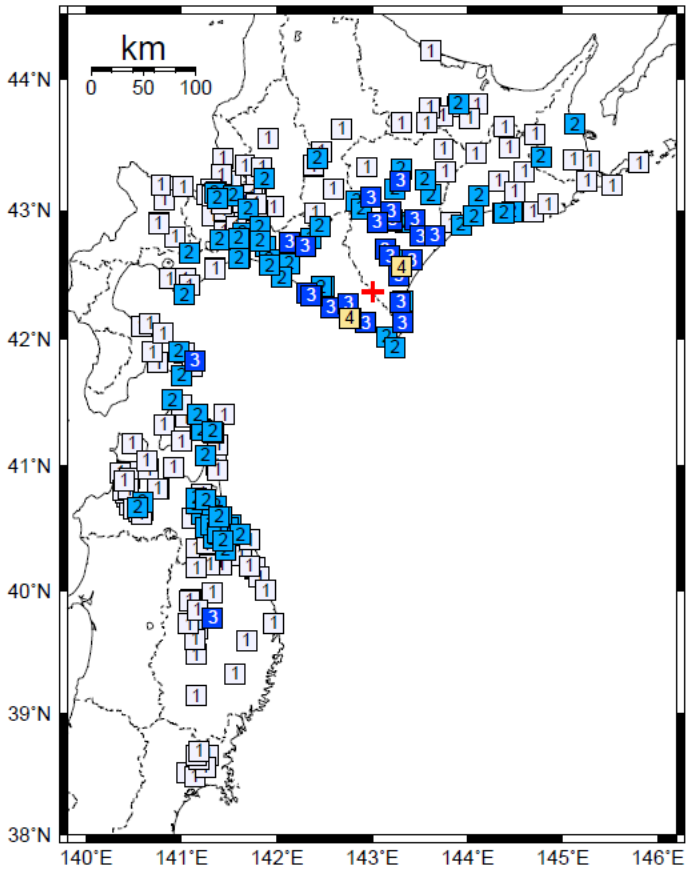
図４　震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表１、図２、図３の番号に対応する。赤の＋印又は黒の＋印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁 HP の震度データベース（https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php）をご覧ください。

5　５月 27 日 22 時 52 分　トカラ列島近海
（M4.6、最大震度４）



6　５月 11 日 18 時 52 分　日高地方東部
（M5.5、深さ 55km、最大震度４）



9　５月 19 日 06 時 56 分　豊後水道
（M4.5、深さ 46km、最大震度４）

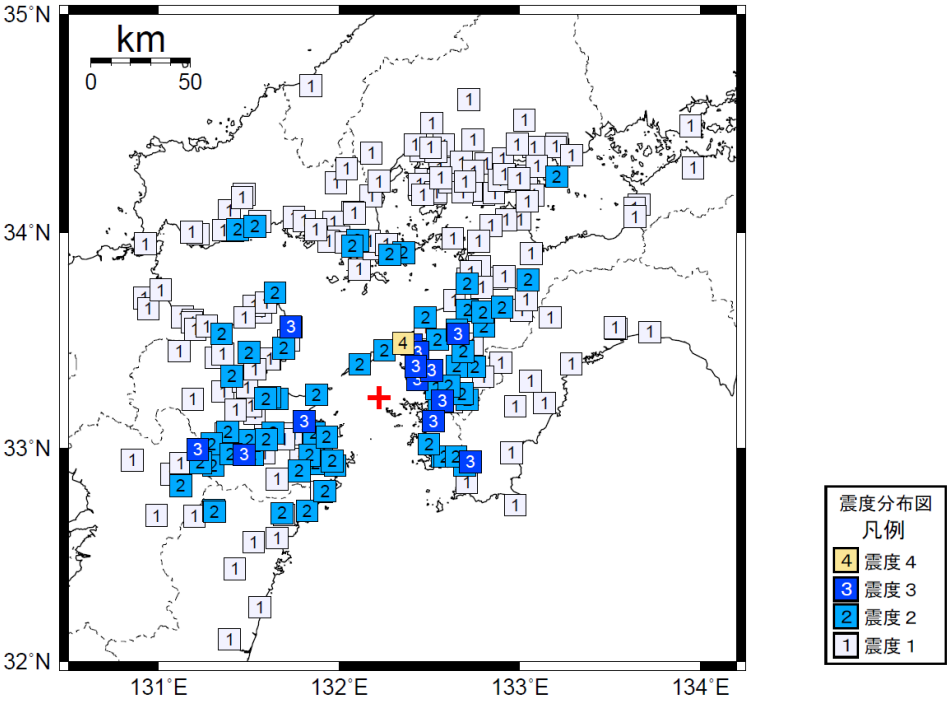
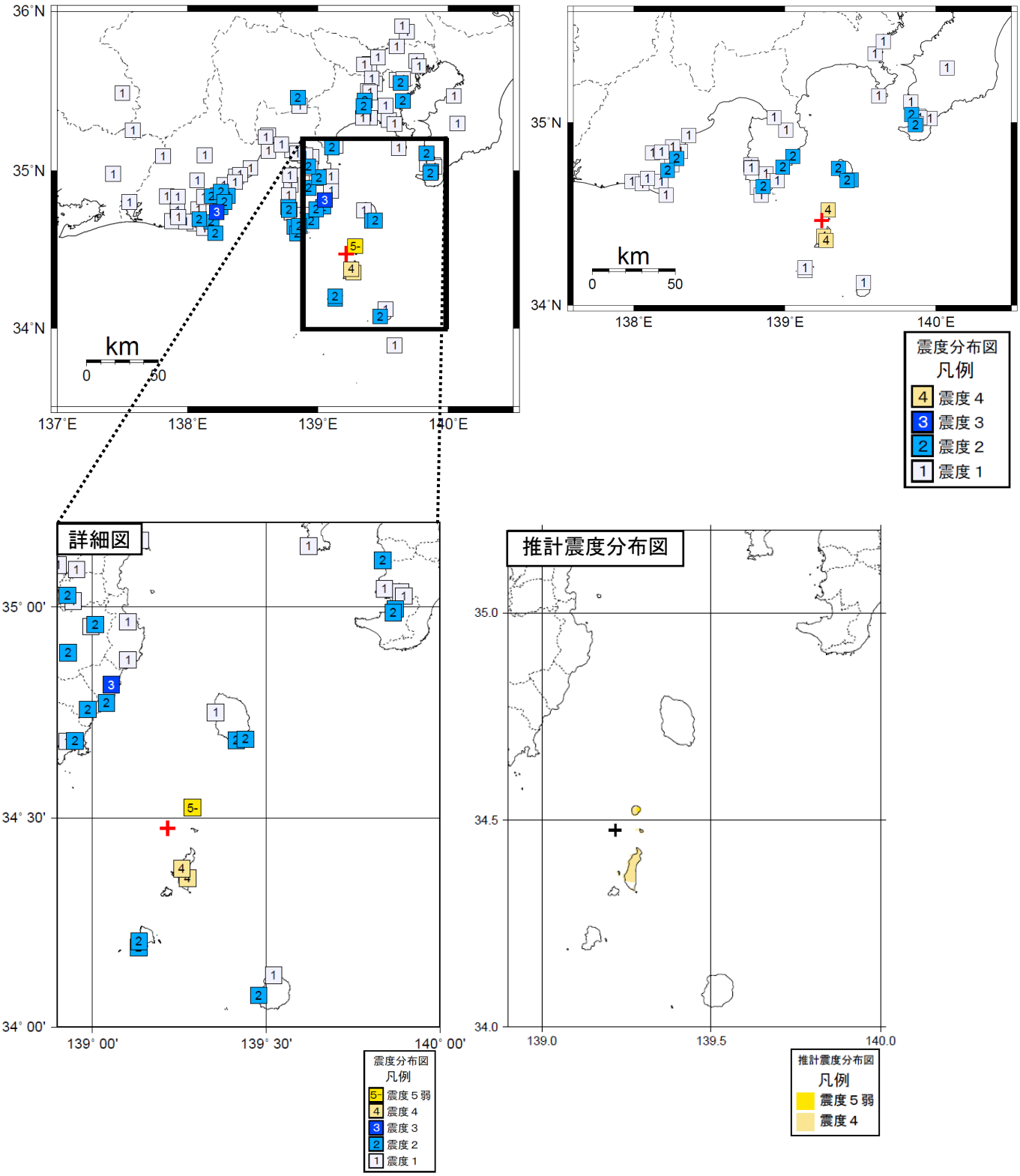


図４　震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表１、図２、図３の番号に対応する。赤の＋印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁 HP の震度データベース
（https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php）をご覧ください。

11　５月 22 日 16 時 42 分　新島・神津島近海
（M5.3、深さ 11km、最大震度５弱）

11　５月 22 日 19 時 46 分　新島・神津島近海
（M5.1、深さ 11km、最大震度４）

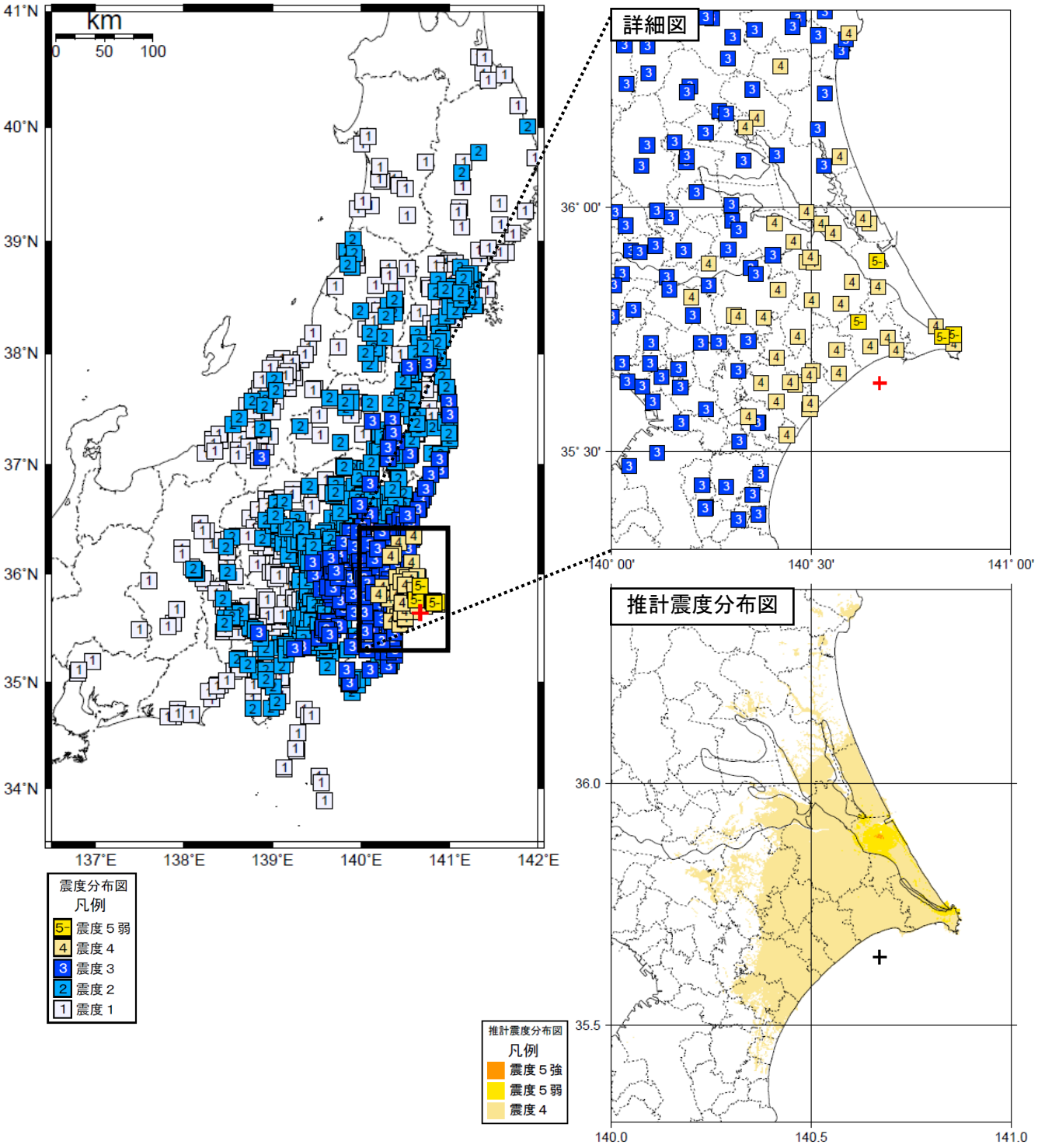


＜推計震度分布図について＞
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより１階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が１階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図４　震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表１、図２、図３の番号に対応する。赤の＋印又は黒の＋印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁 HP の震度データベース
（https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php）をご覧ください。

12　５月 26 日 19 時 03 分　千葉県東方沖
（M6.2、深さ 50km、最大震度５弱）



＜推計震度分布図について＞
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより１階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が１階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図４　震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表１、図２、図３の番号に対応する。赤の＋印又は黒の＋印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁 HP の震度データベース（https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php）をご覧ください。